



# くまのみ通信

中谷外科病院の理念—患者様とともに歩む

-中谷外科病院広報誌-



第31号  
2014年1月発行

発行元  
医療法人吉備会  
中谷外科病院  
患者サービス向上委員会  
委員長 中谷紳

〒706-0001  
玉野市田井 3-1-20  
TEL 0863-31-2323  
FAX 0863-31-8486

ホームページ  
<http://www.nakatani-hosp.jp>

Eメール  
[Goiken@nakatani-hosp.jp](mailto:Goiken@nakatani-hosp.jp)

外来診療時間  
月～金 9:00～12:00  
15:30～18:30  
土 9:00～12:00

## <中谷外科病院の 基本方針>

I:常に患者様の立場に  
立ち、行動する。

I:消化器内視鏡、大腸  
肛門病の専門病院として  
最新・最善の医療を提供  
する。

I:多職種間によるチ  
ーム医療の充実をはかる。

I:在宅復帰を支援し、  
社会に開かれた地域  
医療を行う。

I:職員同士の和を重視  
し、思いやりのある医療  
を実践する。

## 中谷院長、新田看護師長新春対談:

### 『平成26年への抱負を語る』

中谷: 明けましておめでとうございます。新春のくまのみ通信ですので、ちょっと趣向を変え、対談のスタイルで今年の抱負を語り合いたいと思います。昨年、平成25年は中谷外科病院でも様々な出来事がありました。師長は何が印象に残っていますか？



新田: そうですね、まずは1月に病院機能評価 Ver.6 の認定をうけたことです。今回5年ぶり2回目の受審でしたが、多くのことを学ばせていただきました。

中谷: 自分たちの日頃行っている医療・看護を第三者の方に評価していただくことは、大変緊張を強いられますが、利点をさらに伸ばし、悪い点は改善することで、より質の高い病院へ成長していくための大変良い機会になりましたね。

新田: 今回の受審、またその準備の過程で、活気あるスタッフの姿から 職員一人一人が自分の仕事に対する誇りを持ち、モチベーションを維持していくことの大切さを改めて教わりました。

中谷: 患者様の命と安全を守ることが医療機関の第一の使命です。そのためにはドラマ「半沢直樹」のお父さんが言うように「こなし仕事ではあかん」のですね。自分から積極的に最新の知見を入手し、実践していくことで初めて患者様に良い医療・看護を提供できるのだと思います。

新田: 日本大腸肛門病学会認定施設としての更新をうけることもできました。

中谷: 有り難いことです。岡山県でも数施設しかない認定施設の一つであることを自覚し、また消化器内視鏡の専門病院として、大腸癌や肛門の病気に苦しめている人たちにこれからも最新・最善の医療を提供していきたいものです。

新田: 栄養サポートチーム(NST)認定施設にもなり、多職種が関わってくれていますが、今年はチーム医療をさらに質の高いものにしていきたいと思っています。当院の職員は「和」を大切にしています。自画自賛のようですが、医療人として、お互いの専門性を尊重しながら何よりも患者様とそこにご家族のために献身的に働くスタッフに当院は本当に恵まれていると感じます。

中谷: 人材が大切ですね。当院に人罪は一人もいません。人材ばかりです。

新田: 一期一会を大切に、日々出会う患者様、一緒に働くスタッフと笑顔で接することのできる病院であるよう努めたいと思います。

中谷: 「患者様とともに歩む」という当院の理念を改めて噛みしめ、新しい年の第一歩を踏み出しましょう。今年もよろしく願いいたします。

平成26年1月1日

中谷外科病院 院長 中谷 紳  
看護師長 新田照美



## 平成26年各部署モットー

診療部	安心・安全な内視鏡を
病棟看護部	大腸内視鏡検査の確実な前処置ができる
外来看護部	大腸内視鏡の説明ができる
薬剤部	迅速で確実な日常業務
栄養部	安全で適切な栄養管理
放射線部	トラブルを起こさないように！起きたときには素早い対処！
リハビリ部	医療事故防止に努める
地域医療連携	笑顔で退院！！
事務部	てきぱき行動！にっこり笑顔
居室	利用者様本意のプランを！！ 又、事務処理、連絡は合理的に短時間で！！



## 中谷外科での研修を終えて

私は9月の1ヶ月間、地域医療研修でお世話になりました。中谷外科病院は普段労災病院で行っている手術や病棟での術後管理などの仕事とは異なり、外来業務を中心に、胃カメラや病棟管理等を経験させていただきました。初日に、特に説明もなく、いきなり外来の診察室に案内された時にはびっくりしたのを覚えています。外来では、労災病院以上に高齢者の患者さんが多く、毎週薬を貰いに来たり、毎日のように注射に通ってきたりという患者さんもいました。そういった患者さんにとっては病院に通院することが生活の一部となっているんだと感じ、地域の病院の重要性を実感することができました。また、いこい荘への往診など、普段経験することのない貴重な経験もさせていただきました。1ヶ月という短い期間ではありましたが、充実した研修をさせていただくことができました。この経験を活かして今後もがんばっていききたいと思います。最後になりますが、中谷先生、その他職員の皆様、分からないことばかりの私をお忙しい中、指導していただき、ありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。

岡山ろうさい病院研修医 宮内 俊策



## \*\*\* 委員会紹介 \*\*\*

当院には 13 の委員会があります。どの委員会も熱心に活動を行っておりますが、今回はその中の 2 つの委員会をご紹介します。

### ... 薬事委員会 ...

当院では、抗菌薬適正使用の取り組みの一環として、ワークシートを運用した許可制、届け出制を採用。ワークシート年間集計より、薬剤別使用割合、平均投与日数等の分析、カルバペネム系の使用状況を把握、感受性レポート分析結果に基づき、院内採用抗菌薬の見直しを図り適正使用の強化を行っています。



薬剤師 三宅 陽子

### ... 輸血感染委員会 ...

岡山赤十字病院血液センター学術担当による研修会開催、従来からの不規則抗体検査の実施を加え投与前、投与後の感染症検査も新たに導入します。患者様が安全に輸血を受けていただけるよう最善を尽くします。



薬剤師 三宅 陽子

## 恒例、年に一度の医療安全勉強会【心肺蘇生・AED講習会】(12月26日)

講師：院長 中谷 紳  
参加者：全職員  
内容：実施訓練  
(職員 6 名)



意識がなく、息もしていない人に突然遭遇した時どうするか？

BLS(\*) について職員皆で学びました。

\*BLS(Basic Life Support) ... 一次救命処置

もし災害が発生した時...

### 防火訓練 (11月1日) ・ 災害時一斉メール(職員)の登録 ・ 非常食の更新

平成 25 年 11 月 1 日(金)に玉野市消防署と連携し、夜間帯の出火を想定した 防火訓練を行いました。本館1階西側パラフィンバスより出火し、火元特定、初期消火、消防署通報、館内一斉放送、避難誘導の訓練をしました。火災を起こさないように全職員で防災意識を持つことはもちろん、万が一の事態が発生した場合でも適切な行動が取れるように実践訓練を行いました。



1. 火元確認



2. 消防署通報



3. 館内一斉放送

## \*\*\* 新人職員紹介 \*\*\*

病棟看護師 2 名と事務 1 名が入職しました。どうぞよろしくお祈りします。



### 新居 文江 (病棟看護部)

10 月より勤務させていただいております。以前は医院の外来勤務だったため、初めての経験が多く、先輩方には大変ご迷惑をかけており、申し訳ない気持ちと、早く先輩方に追いつきたい気持ちに奔走しています。しかし患者様への笑顔は忘れない様心がけ、心のケアもできるようがんばっていききたいと思います。

### 本庄 紗矢夏 (病棟看護部)

分からないことばかりで、皆様には多々ご迷惑をかけてしまうと思いますが、早く仕事に慣れるように一生懸命がんばっていききたいと思いますので、よろしくお祈りします。



### 三宅 里歩 (事務部)

11 月からお世話になっています。まだまだ慣れないことばかりで、みなさんにご迷惑をおかけしていると思いますが、一生懸命働き、一日も早く慣れていききたいと思いますので、よろしくお祈りいたします。



## 第 10 回 スタッフのひとりごと

先日より事務部にも新しい仲間が加わり、日々奮闘する姿を目の当たりにし入職した頃の思い出を思い出します。

社会人として初めての仕事は想像以上に大変で、毎日が不安でいっぱいでした。そんな頃から早いもので 2 年半が過ぎ、教わる立場から教える立場にもなりました。

「人に教える」ことの大変さ、難しさを痛感しつつ、根気強く何でも教えてくれる先輩方に支えられて今の私が居るのだなと改めて実感しています。

私事ではありますが、春に岡山を離れることになり、大好きな事務部で過ごす時間も残り一ヶ月となります。残された日々を無駄にしないように一瞬一瞬を大切に、ここで得た経験を今後も様々な場で活かしていきたいと思っています。

(事務部 岡 美有紀)



毎年恒例のサンタさん。今年はトナカイさん(?)と一緒に、患者様にサプライズをお届けしました!!

患者サービス向上委員会より